

2011年  
(平成23年)  
No. 1271

12 / 1号

座ってほっこり。  
寒い冬に、温かい心

広報

みずなみ



11月2日、駅で電車を待つ人のため、瑞浪高校の家庭クラブからJR瑞浪駅へ手作りの座布団が贈られ、生徒によって設置されました。



みんなで  
考えよう

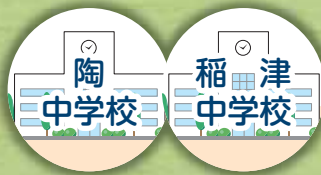
# 中学校の統合再編



## 統合基本方針の骨子



**新中学校**  
瑞陵中学校の敷地内  
に新校舎を建設  
目標 平成29年4月開校



**新中学校**  
稲津中学校を増  
改築し新中学校  
として整備  
目標 平成28年4月開校



教育委員会では、少子化に伴う児童・生徒数の減少を受け、中学校の適正規模や適正配置について検討を重ねてきました。議論の中で、中学生にとって必要なことは、一人でも多くの人と出会い、人と人とのかわりを広げることやお互いに競い合い、鍛えあうことによって個々を高めること、合唱祭や体育祭など大きな集団で目標を成し遂げる体験をすることなどが

挙げられました。その結果、こういった環境を与えることができるよう中学校の統合再編を目指すこととし、「瑞浪市立中学校統合再編基本方針」を本年3月に策定したところです。今回は、5月から各地区で行っていただきました統合説明会で多くいただいた質問についてQ&A方式でお答えします。

\* 統合後の学区は、現在のそれぞれの中学校の学校区を合わせた区域とします。

# 中学校を

## 統合することについて

Q1 中学校の統合を進めることになったのは、どのような経緯からですか？

A1 教育委員会では、少子化に伴う学習環境の整備や学校運営の課題解決のため、平成16年度に各地区の区長さんやPTA代表、学識経験者からなる「学区審議会」を設置し、瑞浪市全域の通学区域について諮問をした結果、「中学校の通学区域は当面現状どおりとするが、近い将来周辺地域の中学校の統合について検討する必要がある」との答申を受けました。

そのため、平成20年度に再度周辺地域の学区制について諮問したところ、「中学校小規模校における教育上の課題に対応できる学級の数について、クラス替えができる1学年2学級以上が望ましく、学年が単学級になった場合は統合を検討する必要がある」との答申を受けたため、地域に対し答申の説明会および説明会場などのアンケートによる統合に関する意向調査を行いました。

その結果、急速に進む少子化に対応して子どもの教育環境を整備するために中学校の統合再編は必要であるとの結論に達したため、答申を尊重し早急に統合再編を推進することとしました。

### Q2 中学校の生徒数および学級数はどのように減少しているのですか？

A2 中学校の生徒数・学級数は、次の表のように推移するものと予測しています。

#### 市内各中学校の年度別生徒数・学級数予測

年度	項目	瑞浪中	瑞陵中	陶 中	稲津中	日吉中	釜戸中	合 計
11年度	生徒数	448	326	168	160	135	146	1,383
	学級数	13	10	6	6	5	5	45
23年度	生徒数	452	298	91	146	66	82	1,135
	学級数	13	9	3	6	3	3	37
35年度	生徒数	427	244	57	79	37	61	905
	学級数	13	8	3	3	3	3	33
生徒数増減率		△4.6%	△25.1%	△66.1%	△50.6%	△72.6%	△58.2%	△34.5%

\* 生徒数予測は平成23年5月現在における住民基本台帳のデータによるものであり、転入・転出ならびに私立中学校の入学者数などは勘案していません。  
\* 生徒数増減率は平成11年度と平成35年度を比較したものです。

### Q3 なぜ1学年1学級(単学級)の中学校ではいけないのですか？

A3 瑞浪市の中学校は、市街地にある学校を除きA2で示したように単学級化しています。単学級になると、次のようなデメリットが発生すると考えています。

- クラス替えができず、人間関係が固定化しやすい。
- 一部の教科について専門教師が配置できず、専門の授業が受けられない場合がある。(全校3学級規模の教員配当数は、教頭を含め7名ですが、中学校は9教科あります)
- 体育の授業など、同一学年で男女別の授業が実施できない場合があり、種目に制限ができる。
- 体育大会や学年行事などにおいて、学級対抗や学級交流ができない。
- 部活動の種目が限られてしまう。
- 学校図書館の蔵書冊数などの充実度が低い。(蔵書冊数は学級数によって決められます)







- 学校が家庭的な雰囲気である。
  - 授業や行事など生徒一人ひとりの出番や活動量が多い。
  - 教師と生徒が直接的に接する時間や場が多い。
  - 教師が生徒一人ひとりをきめ細やかに見届けることができる。
- こういったことは制度上の問題であり、生徒に対してより良い教育環境を平等に与えることができるような方法として、最低でも1学年2学級以上が編成できる統合再編が必要と判断しました。
- 学級数の適正規模は、国の基準でおおむね12学級から18学級とされていますので、今回の統合は、2校とも小規模校と位置付けられます。このため、統合後についても次のような小規模校のメリットは残ることから、今と変わらない教育が行えるものと考えています。

#### Q4 統合する学校はどのようにして決めたのですか？

A4 このことはA3で示したように最低条件として毎年クラス替えができるよう2クラス以上の学級編成ができること(1学年41名以上)としました。

この条件を満たし、登下校などの利便性や既存施設の有効利用を考えて検討を行った結果、現在の日吉中学校・釜戸中学校・瑞陵中学校の3校と、陶中学校・稲津中学校の2校をそれぞれ統合するよう基本方針を立てたところです。

また、瑞浪中学校につきましては、現時点で国の定める適正規模の範囲(全校12学級～18学級)にありますので、今回の統合再編の対象とはしていません。



#### Q5 新中学校の位置はどのようにして決めたのですか？

A5 陶中学校・稲津中学校の統合については、両中学校とも既存施設の利用が可能と判断し、建築年が新しく校舎の増築も容易な稲津中学校を選択しました。

また、日吉中学校・釜戸中学校・瑞陵中学校については、どの中学校も既存施設では部屋数が不足するため、新築をするという結論になりました。

そこで新しい学校の位置について考えられる範囲で検討しましたが、山林においては保安林、農地においては農業振興地域に該当する箇所が多いこと、地権者の人数が多く買収の実現性に乏しいことなどが課題となり、学校用地に必要な有効敷地面積(3ha程度)の確保が困難と判断しました。

その結果、市内で一番大きな有効面積を保有する現在の瑞陵中学校敷地(3ha)を利用することを選択したところです。



**Q6** なぜ小学校は再編しないのですか？

**A6** 小学生については、地域住民に見守られて生活することが社会性を育てるために必要であると考えています。また、小学校は地域コミュニティ施設としても重要であることから、今回は統合再編を行わないこととしました。

ただし、今後も人口減少による児童数の減少が加速し、複式学級化が必要となるなどの状況が予測されるようになった場合には、児童の教育環境を整備するために学区制審議会に諮問する場合があります。

**Q7** 統合の時期はどのように決めたのですか？

**A7** 生徒の教育環境の充実のためには、すぐにも統合したいと考えていますが、統合を実施するまでに多くの準備期間が必要となります。

建設工事に関する設計および施工をはじめ、周辺整備などに時間がかかりますので、これらのことを勘案した結果、陶中学校と稲津中学校の統合時期を平成28年度に、校舎の新築が必要な日吉中学校・釜戸中学校・瑞陵中学校については平成29年度としました。

教育委員会としましては、速やかに地域のご理解とご協力を得て事業を実施したいと考えていますが、大変大きな事業であることから時期を変更しなければならない可能性もあります。

## 市内すべての学区域の見直しについて

**Q8** 統合にあたって瑞浪中学校の学区域も含めて全市域を見直す必要はありませんか？

**A8** 今回は単学級化している(または近い将来単学級化する)中学校を対象に検討を重ねてきました。(瑞陵中学校は複数学級ですが、小規模校であるため統合による効果が高いと考え対象としました)

従って、現在学校規模において適正規模校である瑞浪中学校については、統合再編の対象とはしていません。

しかし、現在の学区域が市制施行前の旧町村単位であるため、家に近い学校へ通えないなどの状況があることや、市街地に人口が集中することによる周辺地域とのバランスについてもご意見をいただいています。

今後、このような学区の状況について各地域から見直すようご要望をいただければ、学区制審議会に諮問する必要はあるものと考えています。





## 通学路および通学方法について

**Q9** スクールバスはどのような子どもが使えますか？

**A9** 今の段階では、統合に関係する地域（日吉町・釜戸町・大湫町・陶町）の生徒すべてを対象とするよう考えています。ただし、通学バスによる通学ができない環境の生徒も考えられますので、現在の通学助成金の制度を活用する場合も想定しています。

いずれにしても、各地域の統合準備委員会で話し合っていたかなければならない事項であると考えています。

**Q10** 日吉町・釜戸町・大湫町・陶町以外の生徒の通学方法はどのようになりますか？

**A10** 通学バスの運行は、中学校を統合することによる通学手段の確保を目的としていますので、原則としては現状のとおりと考えています。

ただし、通学バスの利用が適当と認められるような場合には、内容を精査して決定したいと考えています。



## 統合準備委員会(仮称)について

**Q11** 統合準備委員会は、どのような単位で設置されますか？

**A11** 最初に旧中学校単位で地域統合準備委員会を設置し、通学路のことや新中学校に引き継ぎたい行事など地域での課題をまとめていただき、その後地域の代表者(全体で20~30人程度を想定しています)で新中学校統合準備委員会を設置し、校名や校歌・校章などの共通事項を話し合っ決めていただくような形にしたいと考えています。

設置の時期については、統合に対して住民の方のご理解とご協力を得ながら立ち上げたいと考えていますが、遅くとも平成24年度の設置を目標としています。

**Q12** 統合準備委員会の人選はどのように決めるのですか？

**A12** 統合準備委員会には、PTA代表・自治会代表・学校職員および教育委員会職員などを考えています。PTAに関しては、統合時に中学生となる子の保護者や現役中学生の保護者にも参加いただき、課題の把握に努めたいと考えています。

また、募集方法については今後検討する予定です。



## その他の質問

**Q13** 中学2年生および3年生で統合を迎える子どもの部活動はどのようになりますか？

**A13** ご心配のように、統合してすぐ新チームを作って中体連に参加するようなことは、子どもにとって良いことではないと考えています。

このことについては、近隣市の方策を学びながら統合準備委員会より良い解決を図りたいと思います。

**Q14** 途中で統合を迎える子どもの親は、制服やジャージ、カバンの購入など経済的負担が大きくなってしまっているではありませんか？

**A14** 保護者の方のご心配は当然と思います。教育委員会では、統合による保護者の皆様のご負担が最小限に留まるような方策を統合準備委員会の場でご提案したいと考えています。

**Q15** 中2・中3で統合を迎える子どもは、精神的負担も大きいいため、統合校へは入学のタイミングで通学するようにはできませんか？

**A15** 現時点ではご提案のような移行措置をとるつもりはありません。

仮にそうした場合、統合時には1学年しか在籍しないため、2年生・3年生が不在となります。子どもは先輩後輩の関係を築く中で社会性が育つため、子どもにとって不利益が大きいと推測されますので、ご理解いただきたいです。

**Q16** 統合後の空き校舎はどうなるのですか？

**A16** 今後、市として最も有効な活用方法を検討していくこととなりますが、その決定についてはできる限り地域の皆様のご要望を取り入れたいと考えています。

教育委員会では、今までの経緯を踏まえ、中学校の統合再編にかかる地区説明会を1月以降に順次開催する予定です。

この説明会の他にもご要望に応じ、各地域の小集会などに出席説明会を計画しています。

10名程度以上の会合にお伺いして内容説明を行い、皆さんからのご意見をいただきたいと考えていますので、お気軽に教育総務課までご連絡ください。なお、業務などの都合により伺えない日時もありますので、早めにご連絡いただきますようお願いいたします。

◎問合せ 教育委員会教育総務課 ☎内線489



### 中学校統合再編スローガン

## みがきあいと活力のある 明るい中学校

～集団のよさを生かした教育を～

#### 統合によりめざす学校像

- 1 人と人とのかかわりを広げる学校
- 2 競い合い、鍛え合い、支え合いのある学校
- 3 伝統を引き継ぎながら新しく発展させる学校
- 4 社会をたくましく生きぬく力をつける学校
- 5 地域とつながり、地域とともに歩む学校





# 市 美 術 展

11月10日から13日まで、総合文化センターで「第58回瑞浪市美術展（一般の部）」が開催されました。会場には、応募総数291点の中から選ばれた入選作品が展示されました。  
入賞者は次のとおりです。（敬称略）

## 日本画

市展賞 『晩秋』 近藤 峯代 犬山市



### 特選賞

中島 雅子 一色町

### 優秀賞

加藤 勉 土岐市

### 奨励賞

川井 庸弘 可児市  
馬場 忠子 明賀台  
工藤 町市 上平町

## 彫 塑

市展賞 『凌雲』 川上 堯由 知多市



### 特選賞

伊藤 毅 名古屋市

### 優秀賞

原田 昌典 多治見市

### 奨励賞

大林 義雄 土岐町

## デザイン

市展賞 『CREATIVE FLAME』 秦 智之 長久手町



### 優秀賞

東山 孝義 土岐市

二村 美優 麗澤瑞浪高校

### 奨励賞

本莊 節子 土岐町

平井晋太郎 多治見市

土屋アイ子 明賀台

棚村 彩加 土岐町

田端 栞 麗澤瑞浪高校

### 特選賞

小栗 綾夏 多治見市

## 書

市展賞 『七言律詩』 松原 ヒデ子 土岐市



### 特選賞

水野 美雪 寺河戸町

### 優秀賞

伊藤 喜康 陶町

### 奨励賞

水野 知恵 土岐市

竹内 準一 和合町

黒木 都 土岐町

小林 一三 釜戸町

小林三女子 多治見市

伊藤 和子 高月町



# 第58回

# 瑞浪

## 洋画

市展賞 『廃鉦13』 三宅 英男 可児市



**特選賞**

山田 雅子 土岐市

**優秀賞**

石原 昭 各務原市

古山 秀雄 可児市

杉野 雅世 明賀台

**奨励賞**

林 由美 可児市

毛利よみ子 多治見市

兼松 和子 釜戸町

安藤 武 土岐市

山本 浩以 土岐町

岡本 弘司 西小田町

岡田 優子 名古屋市

三浦美保子 土岐町

## 写真

市展賞 『楽しい休日』 伊藤 智江子 陶町



**優秀賞**

浅野 和臣 美濃加茂市

加藤 寛治 明世町

土本 博文 土岐市

南波 洋子 寺河戸町

**奨励賞**

加知 佳子 可児市

森本 好男 土岐市

福岡 正弘 土岐市

岡田 勝博 八百津町

鈴木 誠一 土岐市

澤田 憲夫 土岐市

安藤 重範 土岐市

小木曾昌子 陶町

加藤 典子 明世町

伊野政太郎 土岐町

宮地 秀晴 土岐市

松原 季佳 陶町

## 工芸

市展賞 『高原の春』 安田 喜代子 北小田町



**優秀賞**

安藤 恵子 釜戸町

和田 良彦 稲津町

三浦 亮子 日吉町

**奨励賞**

本荘 節子 土岐町

加藤 末子 土岐市

伊佐地孝義 恵那市

大野早智子 土岐市

各務 澄江 土岐市

## 陶芸

**特選賞**  
春日井ふみ子 南小田町

**特選賞**

古田 正己 土岐市

**優秀賞**

安藤 勇 土岐町

内堀 明 土岐市

**奨励賞**

小栗 幸子 日吉町

加納 洋子 寺河戸町

加藤 正 稲津町

水野 東三 陶町

\*陶芸部門の市展賞は該当作品無しとなりました。

◎問合せ 生涯学習課 ☎68-5281

# みんなので築こう人権の世紀

～考えよう相手の気持ち 育てよう思いやりの心～

法務省と全国人権擁護委員連合会では、世界人権宣言が採択された12月10日の人権デーを最終日とする一週間を「人権週間」として人権意識の普及高揚を図っています。

この機会に、それぞれの立場で身近な人権について考えてみましょう。

## 第31回 人権書道展

期間 12月5日(月)～15日(木) \*土日は除く  
場所 瑞浪市役所1階 市民ホール



入賞者(敬称略)

### ◎岐阜地方法務局長賞

- 【一部】柴田 笙子(瑞浪小6年) 足立 祐紀(土岐小6年)
- 【二部】伊藤妃佳莉(瑞浪中2年) 近田理沙子(稲津中3年)
- 【三部】山口 あこ(瑞浪高1年) 安藤富士江(一般)

### ◎岐阜地方法務局多治見支局長賞

- 【一部】加藤 万由(瑞浪小6年) 西尾 琢磨(明世小3年)
- 【二部】愛知あかり(稲津中1年) 藤根 晴香(瑞浪中3年)

### ◎多治見人権擁護委員協議会長賞

- 【一部】鈴木保乃佳(瑞浪小6年) 伊藤彩矢佳(明世小4年)
- 【二部】柴田恵理子(瑞浪中1年) 尾崎 紘夢(稲津中1年)
- 【三部】伊藤 豪志(多北高1年) 谷野登志子(一般)

### ◎市長賞《金賞》

- 【一部】山崎 楽明(稲津小2年)
- 【二部】榛葉 梨奈(日吉中3年)
- 【三部】古賀 千捺(瑞浪高1年)

### 啓発強調事項

- ・女性の人権を守ろう
- ・子どもの人権を守ろう
- ・高齢者を大切にすることを育てよう
- ・障害のある人の完全参加と平等を実現しよう
- ・部落差別をなくそう
- ・外国人の人権を尊重しよう
- ・HIV感染者やハンセン病患者等に対する偏見をなくそう
- ・刑を終えて出所した人に対する偏見をなくそう
- ・犯罪被害者とその家族の人権に配慮しよう
- ・インターネットを悪用した人権侵害は止めよう

### 特設人権相談所を開設します

日時 12月2日(金) 13時～15時  
場所 瑞浪市役所1階 市民相談室  
◎問合せ 市民協働課 ☎内線341

### 人権擁護委員が交代します

10月1日付で、宮地富子氏が退任され、宮地敏美氏が法務大臣より人権擁護委員に委嘱されました。





# みんなで寄附禁止のルールを守りましょう

## たとえばこんなことが禁止されています

- ✕ お歳暮
- ✕ 年賀状などの時候のあいさつ状(答礼のための自筆によるものを除く)
- ✕ 病気見舞い
- ✕ 結婚祝、香典(政治家本人が結婚披露宴・葬式などに自ら出席してその場で行う場合は、罰則が適用されない場合があります)
- ✕ 葬式の花輪・供花
- ✕ 落成式・開店祝の花輪
- ✕ 町内会の集会や旅行などの催物への寸志や飲食物の差入れ

選挙の有無にかかわらず、政治家が選挙区内の人にお金や物を贈ることは法律で禁止されています。

また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。

みんなで寄附禁止のルールを守り明るい選挙を実現しましょう。

### ◎問合せ

選挙管理委員会

☎ 内線271・272



# こんな時は、年金の手続きが必要です

日本国内にお住まいの20歳以上60歳未満の方は、公的年金に加入することが法律で義務付けられています。

公的年金加入者は職業などによって、右記の第1・2・3号の3つに分類され、結婚や就職、転職などで分類が変わったときは、2週間以内に手続きをすることが必要です。

- 第1号 自営業・学生・無職など
- 第2号 会社員・公務員など
- 第3号 第2号の被扶養配偶者(専業主婦(夫)・パートタイムなど)

## 年金の手続きが必要な時は？

- 資格取得届 ・60歳到達前に会社を退職した時(第2号 → 第1号)
- ・海外からの入国時(無資格 → 第1号)
- 種別変更届 ・配偶者(第2号)が会社を退職した時の被扶養配偶者(第3号)の届(第3号 → 第1号)
- ・会社員の配偶者(第2号)が65歳到達時の被扶養配偶者(第3号)の届(第3号 → 第1号)
- ・被扶養配偶者(第3号)の離婚・所得増加などによる扶養抹消時(第3号 → 第1号)

【例】太郎さん、花子さんご夫婦が20歳から60歳到達まで加入する年金は？

	20歳	22歳 (就職)	35歳 (転職)	44歳 (転職)	58歳 (退職)	60歳
太郎さん (夫)	学生 第1号 国民年金	会社員 第2号 厚生年金	自営業 第1号 国民年金	会社員 第2号 厚生年金	無職 第1号 国民年金	
花子さん (妻)	会社員 第2号 厚生年金	専業主婦・パートタイムなど 第3号 国民年金	第1号 国民年金	専業主婦・パートタイムなど 第3号 国民年金	第1号 国民年金	

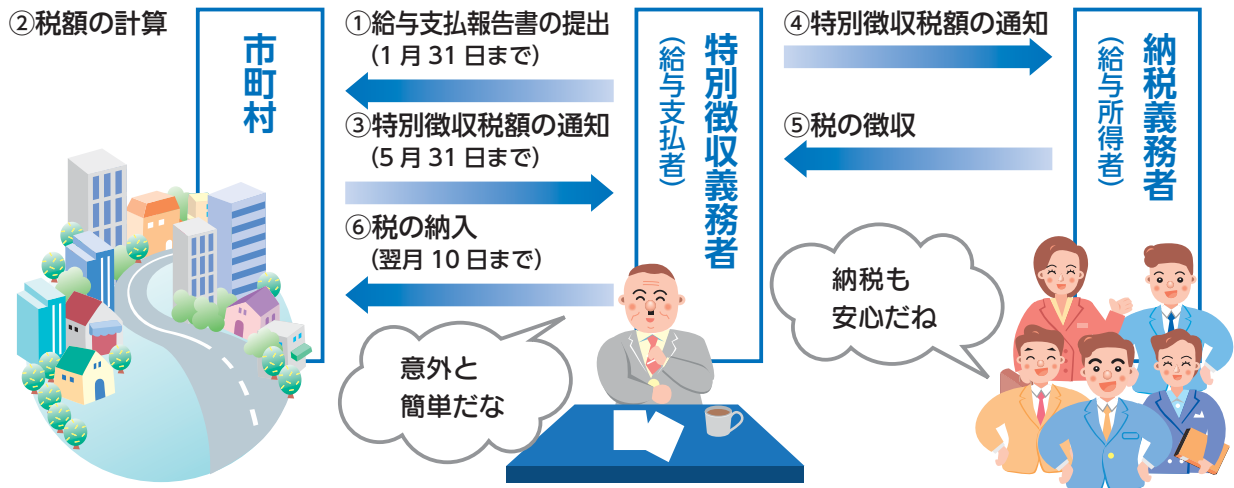
◎問合せ 保険年金課 ☎ 内線143

## 市・県民税の特別徴収(給与天引き)への切り替えをお願いします

特別徴収とは、給与支払者が従業員へ給与を支払う際、その給与から市・県民税額を天引きして、その額を市町村へ納めるという方法です。この方法に切り替えると次のように納税も便利です。

- ①従業員の方は自分で銀行へ行って納税する手間が省けます。
- ②年間4回の納税が、毎月の給与天引き(年間12回)になり、1回あたりの納税額が小額になります。
- ③市町村が税額を計算するので、給与支払者の方は所得税のような計算をする必要はありません。

### 特別徴収による納税のしくみ



◎問合せ 税務課 ☎内線117-118

## 市長からの発信

### 「太陽光発電システムの推進」

皆さん、こんにちは！

「市長、今年の市長と語る会」は「つやるの」と問い合わせをたくさんいただきました。今年度の地域懇談会、市長と語る会、車座トークは、各種団体や学生の皆さんを対象に開催しています。もちろん、地域での市長と語る会はお話をいただければ開催いたしますので企画政策課までご連絡ください。

先の東日本大震災では、東京電力の福島第一原子力発電所に大きな被害が発生して原子力発電システムの安全性が社会問題となっています。今年の市長と語る会でも、市長として今後の原子力政策に対する考え方や自然エネルギー政策への転換の推進など多くのご質問、ご意見をいただいています。

原子力発電などのエネルギー

ギー政策の基本は国が決めるべきところですが、私としては、原子力発電の安全性を確保し国民の理解をいただく中で、現有施設を稼働しながら徐々に原子力発電から代替エネルギーにシフトしていくのではないかと考えています。将来的には、原子力発電に頼らない社会の実現に期待をしています。

瑞浪市としても現段階での有効な方法として、太陽光発電システムの導入を推進しており、公共施設への計画的な設置を進めています。さらには、家庭用の太陽光発電の導入を推進するために、国の補助制度に乗せして設置補助を行っています。そして、今後さらに有効な発電システムが開発された時には、率先して採用していきたいと考えています。

市長 水野光二







こんどう ちえ  
近藤 千恵さん



私のお気に入り

『別冊図書館戦争Ⅰ』  
有川 浩:著

私のおすすめの本は、『別冊図書館戦争Ⅰ』です。この本は、図書館戦争シリーズのスピンオフ作品として書かれています。すが、とにかくベタ甘です。主人公のカップルの、本作のエピソードに至るまでの日常的な事件が中心です。読んでいるうちが恥ずかしくなるくらいにベタ甘なので、甘い恋がしたい人にはおすすめです。ぜひ読んでみてください。

サンタクロースがやってくる！

子どもたちが心ときめく、クリスマスの季節がやってきました。今年も図書館では、楽しいクリスマス会『サンタクロースがやってくる！』を開催します。

影絵の劇や絵本の読みきかせ、手遊びなど「お楽しみ」がたくさんあります。



とき：12月17日(土)

14時から

場所：総合文化センター

3階 講堂

予約不要・入場無料です

みんなで遊びにきてね！



12月のミニ展

陶のオブジェ展

伊野恭子の世界

12月1日(木)～21日(水)

土岐町在住の伊野恭子さんが、さまざまな分野で活躍する市民による『セラミックアート協会』の会員として15年にわたり作陶してきたオブジェを展示します。

本業は陶器の絵付けなどで活躍していた

伊野さん。手びねりで生みだした、カラフルで夢のある作品が並びます。



あなたの作品、図書館で展示しませんか？

毎月好評をいただいている、図書館の「ミニ展」。絵画、置物、造花、切手コレクションなどなど、今までもさまざまな作品が展示されました。

あなたも図書館に作品を展示してみませんか？ 趣味で作られたり、収集したりした作品など、発表の場所として図書館をご利用ください！

詳しくは、瑞浪市民図書館までお問い合わせください。

干支、募集中！

1月のミニ展で展示する干支を募集しています。来年の干支は辰！

辰に関する作品をお持ちの方は、ぜひご協力ください。

詳しくは瑞浪市民図書館まで！



図書館職員が贈る 12月の特集本

年末年始お役立ちブック

年賀状やおせち料理の準備に、大掃除…何かと忙しい年末年始に役立つ情報を図書館で手に入れませんか？

『ごはんとおかずのルネサンス  
真実のおせち料理編』  
弓田 亨/著



砂糖・みりん不使用。あく抜き・下ゆで不要。せっかくだから、安心安全のおいしい手作りおせちでお正月を迎えませんか。目次には忙しい方でも効率よく準備できるカレンダーもあり、よく考えられています。ご参考どうぞ。

『ぼち袋おたのしみ帖』  
アスペクト/刊



忙しい師走の日々をおくるあなたへ、こんな本をめぐってちょっと息抜きしませんか。お年玉には欠かせない存在『ぼち袋』を、これでもかと網羅。作り方やアイディアも載っています。かわいくて、つい顔がほころんでしまうでしょう！

★このほかにも図書館に入ってすぐのところに、特集コーナーを用意してお待ちしています。



### 福祉講演会のご案内

ボケず、寝込まず 100歳まで長生きするための「100歳入門」

テレビ番組「世界一受けたい授業」などにも出演している永山先生に、認知症や寝たきりにならないための秘訣を学びます。

- ◆日時 12月10日(土) 13時30分～15時
- ◆場所 総合文化センター 3階講堂
- ◆講師 永山久夫 氏(食文化研究所所長)
- ◆入場費 無料
- ◎問合せ 瑞浪市社会福祉協議会 ☎68-4148

### 家屋を取り壊された方へ

固定資産税および都市計画税は、毎年1月1日に土地・家屋・償却資産を所有している方に課税されます。

平成23年中に、所有する家屋を取り壊された方は、速やかに税務課固定資産税係まで届出をしてください。

- \*届出時は印鑑(認印可)をご持参ください。
- ◎問合せ 税務課固定資産税係 ☎内線122・123

## 募集

### ときわチャレンジ講座のご案内

パソコン・インターネット・メール講座(シニア)

これからパソコンを始めるシニアの方の為に、インターネットやEメールのやり方などを学習します。

- ◆日時 12月16日(金) 13時30分～15時30分
- ◆講師 小林正治 氏
- ◆受講料 無料
- ◆対象 50歳以上
- ◆持ち物 筆記用具



◎申込・問合せ  
地域交流センター「ときわ」 ☎66-1282

### 東濃看護専門学校の生徒募集

- ◆受験資格 ・高等学校を卒業している准看護師(平成24年3月卒業見込者を含む)  
・中学校を卒業し、准看護師免許取得後3年以上実務経験を有する方
- ◆出願期間 12月16日(金)～1月10日(火)
- ◆募集人数 40人(推薦入学者を含む)
- ◆試験日 1月20日(金)
- ◆試験会場 東濃看護専門学校
- ◆試験科目 国語(古典除く)・数学・看護学・面接
- ◆合格発表 2月2日(木)
- ◎出願・問合せ 東濃看護専門学校 ☎55-8181

### 陸上自衛隊高等工科大学採用試験

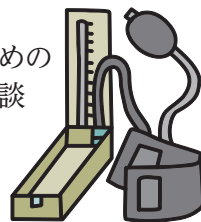
防衛省所管の高等学校にあたる高等工科大学の生徒を募集します。

- ◆受験資格 中学校を卒業した17歳未満の方(平成24年3月卒業見込者を含む)
- ◆出願期限 1月6日(金)
- ◆募集人数 260人
- ◆試験日 1月14日(土) \*2次試験有
- ◆試験科目 国語(古典除く)・数学・看護学・面接  
\*推薦試験もありますので、詳しくはお問い合わせください。
- \*高等工科大学生の身分は特別職国家公務員となり、生徒手当・期末手当が支給されます。
- ◎問合せ 自衛隊恵那地域事務所 ☎0573-26-4310

## 健康

### 健康相談

- ◆日時 12月20日(火) 13時～16時(予約不要)
- ◆場所 保健センター
- ◆内容 ○健康に関する相談  
○生活習慣病予防のための食事などに関する相談  
○血圧測定  
○検尿(蛋白・糖・潜血)
- ◆担当 保健師・管理栄養士
- \*家族が代理で相談していただいても結構です。
- ◎問合せ 保健センター ☎67-2700



## 市営住宅入居者募集

都市計画課 ☎内線 249

団地名	所在地	形式	構造	募集数	建築年	家賃	敷金
名 滝	土岐町	3K	簡2	3	S49	入居される方への取 入居の規模・構造など により決まります。	家賃の3カ月分
日 吉	日吉町	2DK	簡2	1	S48		

※上記以外の入居者募集は行っていません。

- 応募資格** ◆市内に住所または勤務地があり、市税などを滞納していない方  
◆現在同居または同居しようとする親族があり、世帯を構成する方  
◆現在住宅に困窮し、収入基準に適合する方  
◆申込者または同居しようとする親族が暴力団員でないこと
- 応募期間** 12月1日(木)～15日(木)

\*お問い合わせには、平成22年分の所得の分かる書類をご用意ください。



催し

「バサラカーニバル2011」開催

年末恒例踊り納め。全国から250チーム約7000人の踊り子が集まり、大乱舞が繰り上げられます。

◆日時 12月18日(日)  
9時30分  
～16時30分

◆場所 瑞浪駅前広場  
市道公園線  
市営浪花駐車場 他



◆内容 「窯之助」「ミナモ」来場、「大ビンゴ大会」、産地直送北の幸「北海道物産市」、うまいもの・安いもの満載「おかみさん横丁」など

\*当日は8時から18時まで駅前ロータリーおよび公園線(駅前～竜門間)、12時から16時まで本町線(駅前～駅西信号)が通行止めになります。  
\*バス乗降場は駅北に、タクシー乗降場はJTB前に移動します。

前夜祭 17日(土) 17時～20時30分 駅前広場

◎問合せ 瑞浪駅前ふれあい館 ☎67-2623

岐阜県陶磁資料館「収蔵品展」

昭和63年の設立から今までに寄贈された資料のうち、これまでに公開していない資料を中心に紹介します。

◆期間 11月1日(火)  
～3月25日(日)

◆場所 岐阜県陶磁資料館  
(多治見市東町)

◆入館料 一般 300円  
大学生 200円  
高校生以下無料



◆休館日 月曜日(休日の場合は翌日)・休日の翌日・年末年始(12月25日～1月5日)

◎問合せ (財)岐阜県陶磁資料館 ☎23-1191

地域交流センター「ときわ」イベント案内

ときわ映画館 「最後の忠臣蔵」

出演 役所広司・佐藤浩市・桜庭ななみ

◆日時 12月11日(日)  
【1回目】10時～【2回目】14時～

◆会費 300円(小学生未満無料)

作品展示室 風景写真展・瑞光会絵画展

◆期間 12月2日(金)～26日(月)

◎申込・問合せ 地域交流センター「ときわ」  
☎66-1282

稲津まちづくりコンサート音楽の贈り物2011

東日本大震災の各避難所で演奏活動を行っている、陸上自衛隊第10音楽隊が心温まる音楽を贈ります。

◆日時 12月17日(土) 14時～

◆場所 麗澤瑞浪中学高等学校 第1体育館

◆演奏 陸上自衛隊第10音楽隊  
麗澤瑞浪中学高等学校吹奏楽部

◆入場料 無料(要整理券:稲津公民館で配付)

\*JR瑞浪駅北と稲津公民館からシャトルバスが出ます。

◎問合せ 稲津公民館 ☎68-3201

「自然の恵みで干支の絵づくり」

草の実などの自然の恵みで、来年の干支「辰」を描いてみませんか。

◆日時 12月18日(日)  
9時30分～12時

◆参加費 100円

◆対象 小学生以上

◆定員 20人

◆申込期限 12月17日(土)

◎申込・問合せ 自然ふれあい館 ☎63-0015



セラパーク楽々市 ～年末大売出～

◆日時 12月24日(土)～25日(日)  
10時～16時

◆場所 セラミックパークMINO (多治見市)

◆内容 あきんど市・骨とう市

\*25日(日)15時から、チャリティーオークションを開催します。

◎問合せ (財)セラミックパーク美濃 ☎28-3200

お知らせ

市民体育館改修工事のお知らせ

改修工事のため市民体育館の一部が使用できなくなります。利用者の皆さんにはご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

◆工事期間

第2競技場 1月17日(火)～2月10日(金)

第3競技場 12月13日(火)～12月27日(火)

◎問合せ 市民体育館 ☎68-0747

視覚障がいの方へ『声の広報』のご案内

音訳ボランティアともしび会の皆様のご協力により、音訳(テープ録音)による「広報みずなみ」を発行しています。

ご希望の方はご連絡ください。

◎問合せ 社会福祉協議会 ☎68-4148



# 乾燥する冬 スキンケアで肌を守りましょう

## こどもの皮膚の特徴

大人でも厚みが約0.02mmしかない角質層(肌の外側の部分)は、子どもでは、その1/2~1/3の厚みしかなく、とても薄い状態です。特に生後2カ月から1歳頃までは、皮脂の分泌量が少なくなり、皮膚のバリア機能が低下します。冬は特に空気の乾燥、温度変化などの刺激が多く傷つきやすくなっていますので、スキンケアで肌を守ってあげましょう。

## スキンケアのポイント！



### 清潔を保つ

- 毎日お風呂に入り、やさしく洗いせっけん分が残らないように洗い流します。拭くときは、トントンと押し拭きをし、強くこすらないようにしましょう。
- よだれやミルク・食べこぼしなどは、そのままにしておくと肌荒れの原因となります。こまめにふき取ってあげましょう。

### 保湿

- 乾燥し過ぎないように加湿器などを活用して、部屋の湿度を保ちましょう。(50~60%程度が望ましい)
- 入浴後、ローションやクリームで保湿ケアをしてあげましょう。直接外気に触れやすい顔や口・耳・手足はお出かけ前に塗る習慣を。



## BCG予防接種 場所 保健センター

実施日 12月27日(火) 受付時間 13時15分~30分  
対象者 平成23年8月生まれ  
(満6カ月未満でまだ接種していない児も含む)

## インフルエンザ予防接種

実施医療機関追加のお知らせ(高齢者・小児)

東濃中央クリニック(松ヶ瀬町) ☎67-1118

## 乳幼児個別医療機関予防接種

種類	対象者	接種方法
三種混合 (百日咳 ジフテリア 破傷風) (1期初回・追加)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1期初回(20~56日の間隔で3回接種) 平成23年10月生まれ</li> <li>●1期追加(1回接種) 1年以上前に1期初回接種(3回)が終了している児 * 満7歳半未満で、まだ接種していない児も含みます。 * 百日せきにかかったことのある児は、保健センターまでご連絡ください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①12月20日(火)までに、申込みハガキを保健センターへ提出してください。</li> <li>②1月4日(水)以降に、希望した指定医療機関へ直接電話で予約してください。</li> <li>③予診票と母子健康手帳を持参し、接種してください。 * 申し込まれた医療機関は変更できません。 * 指定医療機関は「瑞浪健康カレンダー」P.15をご覧ください。</li> <li>* 満〇歳未満とは、誕生日の前々日までです。</li> </ul>
麻しん・風しん (第1期)	<p>平成22年12月生まれ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 1歳~満2歳未満で、まだ接種していない児も含みます。(麻しん・風しんにかかったことがある児も混合ワクチンを接種できます)</li> </ul>	
日本脳炎 (1期初回・追加)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1期初回(6~28日の間隔で2回接種) 平成20年12月生まれ</li> <li>●1期追加(1回接種) おおむね1年以上前に1期初回(2回)が終了している児 * 満3歳以上小学3年生までで、1期が完了していない児はお申し込みください。(H23.5.20 予防接種法施行令等の一部改正により、対象者が拡大されました)</li> </ul>	

◎申込・問合せ 保健センター ☎67-2700



# ちびとも!

平成22年

12月  
生まれ

今月1歳になる、みずなみの  
ルーキーたちです。元気に育ってね!



たけがみ はるちか  
竹上 治親ちゃん  
12月1日生 学園台



まき りおな  
牧 里緒奈ちゃん  
12月1日生 下沖町



くまがい ゆうま  
熊谷 有真ちゃん  
12月3日生 釜戸町



いしかわ しょうま  
石川 奨真ちゃん  
12月4日生 寺河戸町



はやし とうや  
林 斗哉ちゃん  
12月6日生 北小田町



ふかい いくと  
深井 幾翔ちゃん  
12月7日生 北小田町



かとう こうだい  
加藤 煌大ちゃん  
12月8日生 北小田町



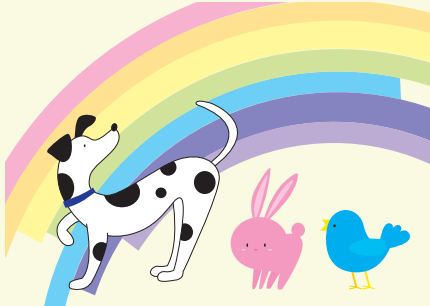
もり しゅんたろう  
森 駿太郎ちゃん  
12月24日生 寺河戸町



わたらい さくらこ  
渡会 桜子ちゃん  
12月24日生 釜戸町



かなもり ことね  
金森 琴音ちゃん  
12月25日生 南小田町

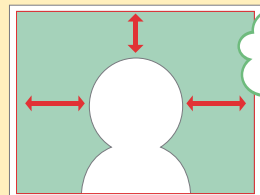


## もうすぐ1歳 平成23年1月・2月生まれの赤ちゃん募集!

①氏名・ふりがな ②性別 ③住所 ④誕生日 ⑤電話番号 を明記し、  
写真と一緒に、次のいずれかの方法で送ってください。

締切り…【1月生まれ】12月5日(月) 【2月生まれ】1月10日(火)

- 携帯電話・パソコンから info@city.mizunami.lg.jp へ
- 郵送 〒509-6195 上平町1-1 瑞浪市役所「広報みずなみ」担当あて
- 直接 市役所4階の「記者室」へ ◎問合せ 企画政策課 ☎内線495



顔全体を  
写してね!

## 瑞浪市議会からのお知らせ

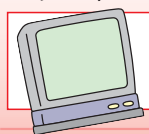
市議会本会議は公開されています。当日、市役所5階で受付をすれば傍聴することができます。(定員32名 先着順)

### 市議会12月定例会

会期 11月29日(火)～12月22日(木)

市政一般質問 12月8日(木)・9日(金) 9時～

\*本会議はインターネットで録画中継しています。市のホームページからご覧ください。



12月定例会の市政一般質問の様子が、ケーブルテレビ「おりべネットワーク」で生中継されます。

◎問合せ 議会事務局総務課 ☎内線541

## 12月1日は「世界エイズデー」です

### エイズとわたし～支えることと防ぐこと～

東濃保健所では定期的に匿名・無料のHIV検査を実施しています。

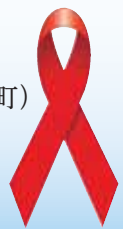
#### ◆定期検査

毎月第1・3木曜日 9時～11時30分

毎月第3水曜日 17時30分～18時30分

#### ◆場所 東濃保健所(多治見市上野町)

\*定期検査は予約制となっています。事前に保健所にお問い合わせください。



◎問合せ 東濃保健所健康増進課 ☎23-1111(内線377)

# LIVE&TALK2012

## 財津和夫コンサート

期 日 3月3日(土)  
18時開演(開場17時30分)

会 場 総合文化センター

入場料 一般5,000円(全席指定)  
\*未就学児の入場はご遠慮ください。  
発売日 12月23日(金・祝) 8時30分～

### 《チケット取扱》

総合文化センター・各コミュニティーセンター  
ワンダー・ピアゴ瑞浪店・ナガヤトケイ  
多治見市文化会館・土岐市文化プラザ  
恵那文化センター・明智かえでホール  
笠原中央公民館・東美濃ふれあいセンター  
中津川文化会館・ダイソー楽器(中津川市)  
チケットぴあ ☎0570-02-9999(Pコード155-863)  
12月23日(金・祝) 10時～

2008年からスタートしたライブ&トーク：数々の名曲とおしゃべりで構成されたスペシャルプログラムです。「サボテンの花」「青春の影」「心の旅」



## 中央公民館講座

中央公民館講座を開講します。いずれの講座も、12月7日(水) 8時30分から総合文化センターで受け付けを行います。(電話可 本人からのみ)

### 迎春講座 ～しめ縄づくり教室～

- ◆日 時 12月24日(土) 9時～12時
- ◆場 所 総合文化センター
- ◆講 師 館 和暉 先生
- ◆定 員 15名(先着順)
- ◆材料費 500円

### 迎春講座 ～ミニ門松づくり教室～

- ◆日 時 12月25日(日)  
13時30分～15時30分
- ◆場 所 総合文化センター
- ◆講 師 永井五夫 先生
- ◆定 員 15名(先着順)
- ◆材料費 500円



## 平成24年瑞浪市成人式

- ◆日 時 平成24年1月8日(日)  
式典 11時～(受付 10時～)
- ◆会 場 総合文化センター
- ◆対象者 誕生日が平成3年4月2日から  
平成4年4月1日までの方

成人式の案内は、瑞浪市に住民登録のある方を基準に、12月上旬に発送いたします。就職や進学などで、他市に住民登録されている方は、生涯学習課または各地区コミュニティーセンターまでご連絡ください。12月16日(金)までにご連絡のない場合は、式典冊子に名前が記載されませんのでご了承ください。





みずなみ

## ニューイヤーコンサート2012

◆日時

1月15日(日)  
14時～  
(開場13時30分)

◆会場

総合文化センター・文化ホール

◆入場料 一般800円 中学生以下無料



### ～プログラム～

第一部

J・シュトラウスⅡ世 歌劇「こうもり」序曲  
マスカーニ「カヴァレリア・ルスティカーナ」間奏曲  
ボロディン「ダッタン人の踊り」

第二部

佐藤眞 混声合唱とオーケストラのための  
カンタータ『土の歌』

指揮 中村貴志

演奏 みずなみの土を愛する混声合唱団

瑞浪市民交響楽団

(客演コンサートミストレス 鳥居愛子)

みずなみ『土の歌』をもりあげよう劇団による演劇

## ホワイエふれあいコンサートVol.16 立木義夫アコーディオンコンサート

日吉町在住の立木義夫さんが、昭和の名曲の数々をアコーディオンによる演奏でお届けします。

生演奏にのせて、ぜひ一緒に歌いましょう。

◆日時 12月11日(日)

14時～  
(開場13時30分)

◆会場 総合文化センター

ホワイエ

◆料金 300円  
(中学生以下無料)



## ホワイエふれあいコンサート 出演者募集!

総合文化センターでは、年に4回程度「ホワイエふれあいコンサート」を開催しています。ホール手前にあるちょっとしたスペース「ホワイエ」を使って、瑞浪市ゆかりの方々が素晴らしい演奏をされています。

ぜひ演奏をしてみたいという方は、総合文化センターまでお問い合わせください。

## 12月の催し物

日時	催し物	会場	問合せ
12月10日(土) 13時30分～15時	福祉講演会 「ボケず・寝込まず 100歳まで長生きするための『100歳入門』」 講師 永山久夫(食文化研究所所長)	講堂	社会福祉協議会 ☎ 68-4148
12月11日(日) 14時～	餅花づくり教室 材料費 500円 定員 40名	展示室	市民図書館 ☎ 68-5529
12月17日(土) 16時～	サンタクロースがやってくる (影絵・読み聞かせ・手遊びなど)	講堂	
12月18日(日)	深沢亮子ピアノコンサート 入場無料(チャリティー・要整理券)		
第1部 14時～	ジュニアスーパーレッスン 学生コンサート	文化ホール	瑞浪ライオンズクラブ ☎ 68-7035
第2部 15時～	深沢亮子コンサート ショパン幻想即興曲嬰八短調 他		
12月23日(金・祝) 10時～	第44回岐阜県アンサンブル コンテスト高等学校の部 東濃地区大会	文化ホール	板橋(濃南中学校) ☎ 52-2160

# まちかど写真館

編集・発行／瑞浪市役所企画政策課広報広聴係

〒509-6195 岐阜県瑞浪市上平町1丁目1番地  
ホームページ <http://www.city.mizunami.gifu.jp>

TEL 0572-68-2111  
E-MAIL [info@city.mizunami.lg.jp](mailto:info@city.mizunami.lg.jp)

環境にやさしい植物油ペンキと再生紙を使用しています



率直な想いを語る高校生たち

## 市長と熱く語り合おう 10月29日

中京高校の生徒との「市長と語る会」が中京高校で開かれ、多くの意見交換がされました。参加した高校生からは、「国体に向け、テニスコートを全天候型にできないか」「将来は瑞浪市で保育士として働きたいが、少子化対策は」など活発な意見があり、市長は市の現状や想いなどを答えていました。

## 11月3日 地域を、歩いて知ろう

明世町を歩く「あきよウォッチング」が開催され、町民など約200人が史跡や公園などを巡りました。約5キロのコースでは、戦時中に掘られた地下壕や、戦国時代の空気を残す戸狩城跡などが紹介され、参加者は興味深そうに話を聞いたり、見学しながら歩いていました。



こんな場所もあったんだね



みんなで力を合わせれば、世界記録も超せる

## 世界記録を狙え！ 11月5日

陶中学校グラウンドで、フルマラソンの距離である42.195キロをバトンをつないで走る企画が行われました。地域の183人が参加し、延べ633人が次々にバトンをつないでいきました。記録は、女子の世界記録よりも3分30秒早い、2時間11分55秒でのゴールでした。

## 11月6日 季節を感じて歩こう

陶町と恵那市山岡町にまたがる小里川ダム湖周辺で、ウォーキングが開催されました。市内外から約140人が参加し、途中には樹木の種類を当てるクイズや、地元の写真クラブによる写真展などもありました。参加者は、カエデやシロモジなど、うっすら色づいた山の風景を楽しみながら、約8キロのコースを巡っていました。



抜群の景色と、気持ちの良い空気